

保 証 書

収 入
印 紙

令和 年 月 日

_____ 税務署長 殿

住 所 _____
保証人 氏名又は名称 _____
代表者の氏名 _____ ㊞

_____ が _____ 番 _____ 工場より

令和 ____ 年 ____ 月 ____ 日から令和 ____ 年 ____ 月 ____ 日までの間に移出する酒類に対する酒税で納期限の延長を

受けた税額金 _____ 円について、万一滞納の場合には、私（当社）が保証人としてその本税額及びこ

れに対する延滞税を納付します。

保証書（CC1-5315）の記載要領

- 1 この様式は、納期限の延長担保の場合（根保証の場合を除く。）に使用してください。
- 2 本文の「_____が」には、酒類製造者の住所及び氏名又は名称を記載してください。
- 3 納期限の延長を受けた税額の一部について保証する場合には、「税額金_____円について」の箇所は、「税額金_____円のうち金_____円について」と補正し、納期限の延長を受けた税額と保証額の両方を記載してください。
- 4 2人以上の保証人による連帯保証の場合には、保証人の住所氏名等を連記するとともに、「私（当社）が保証人として」の箇所を「私（当社）等保証人が連帯して」と補正して使用してください。
- 5 この保証書には、次の書類を添付してください。ただし、保証人が債務について保証業務が認められている金融機関等であって、税務署長が必要がないと認めた場合には、これらの書面の添付は省略して差し支えありません。
 - (1) 印鑑証明書（法人の場合には、代表者印の印鑑証明書）
 - (2) 法人の場合には、代表権又は代理権を証する書面として登記事項証明書及び定款
 - (3) 保証が、会社法第595条《利益相反取引の制限》、同法第356条《競業及び利益相反取引の制限》及び同法第365条《競業及び取締役会設置会社との取引等の制限》の規定に該当する場合には、社員の過半数の承認若しくは株主総会の承認又は取締役会の承認を受けたことを証する書面